

(242) 撃が液化を起すか或は以上の刺撃が細胞の呼吸に變化を生せしめ其爲めに液化せらるる Enzyme が生成せらるるやは問題なり

● 鶏の畸形

G. Cuore は鶏卵を全體か一部分か全體ヲニシを塗れば時形の鶏を生すと特に中央神経系に關して變化甚しと氏は通常孵化せる場合に生する時形も空氣の供給不充分的によるならんと云ふ

● イモリの卵より重形胚を造る事

O. Schultze 及び G. Weizel が蛙の卵にてなせし實驗を *Triton taeniurus* の卵にて W. Tonkoff が實驗したり人工受精をなせし卵を硝子板の上に載せ卵の高さだけ硝子の棒にて枕をなし其上を又硝子板を以て被ふかくなせば卵の動物極が常に上となる被ひ硝子にて卵動搖せざる故に下の硝子板全體に反轉すれば動物極は下となる而して發生せしむれば *duplicatus ventralis* 又は *dorsalis* となる場合あり

● ギフルージャに就ての實驗

Engene Penard は *Diffugia* より核を取出す事を勉めしが三度は全く動物に特別の傷害を起さざりし取り出せし核は九時間より二十四時間は健康の状態を保ちしが終に死したり恐くは餓の爲めならん反之無核の細胞體は少しも害を被りし様見わず數日の長きに生活したり終に研究の爲め殺し檢せしも細胞體中異常もなかりしと無核の動物が食物を取るは見ざりしも通常の動物にても數週食を取らせる事あれば敢て生理的作用を妨げられしとも見へず

● ムカデを食用に供す

先日まで三崎に滞在せられたる石森國臣君の話によると氏の知人なる福井縣の人にて少しも病的ならずしてムカデを嗜食する人ありと其食法如何と云ふに生活せるムカデを火中に投じ適度に焦けたる頃を見計らひ挟み出し毒鉤を頭と共にぎとり掌中に圓ろはせばキチン質の皮自ら脱して筋のみとなる是を食すなりと多足類を食用に供する人あるとの一例として茲に記す (やつ)